



『選手村仕様新設工事及び選手村仕様解体工事の施工 及び工事監理業務に関する実施協定書（宿泊棟）』 大会延期経費を含む契約変更について

【現契約概要】

契約件名：選手村仕様新設工事及び選手村仕様解体工事の施工及び工事
監理業務に関する実施協定書（宿泊棟）

受託者：三井不動産レジデンシャル株式会社、エヌ・ティ・ティ都市開発株
式会社、日鉄興和不動産株式会社、住友商事株式会社、住友
不動産株式会社、大和ハウス工業株式会社、東急不動産株式
会社、東京建物株式会社、野村不動産株式会社及び三菱地
所レジデンス株式会社

工期：新設工事 2018年4月～2019年12月31日
解体工事 2021年1月～2022年9月30日

【今回契約変更概要】（内容については後述）

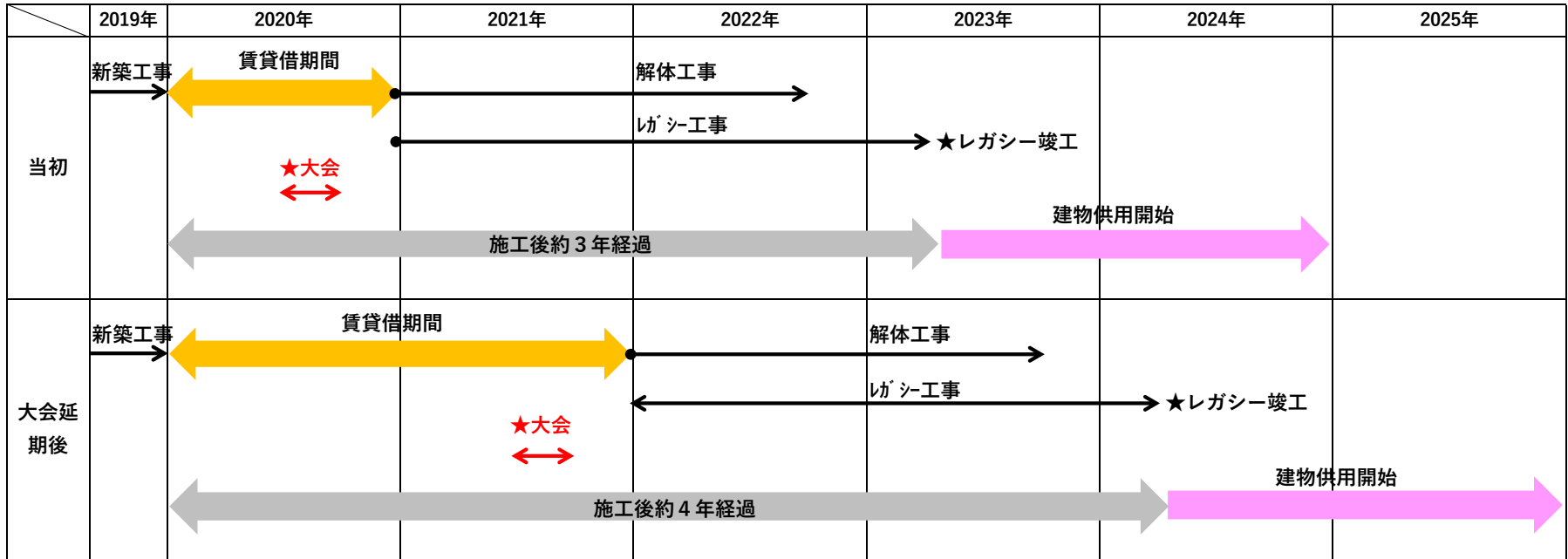
変更後契約額：V4予算の範囲内

工期：解体工事 2022年1月～2023年9月30日

【施設概要】

- 棟数 21棟（14～18階建て）
- ベッド数 オリンピック時：約18,000台 パラリンピック時：約8,000台
- 大会中に使用するために仮設として新設した 選手村仕様の壁、床、設備等は、大会後に解体・撤去
- 選手村仕様工事は2019年12月竣工、2020年1月～維持管理（VIL）

【大会延期後の工程】



変更概要

【宿泊棟】 大会延期に伴う費用

○リース延長費等

- ・2021年1月～2021年12月（延伸期間12ヶ月）分のリース費

○建築工事内容の変更

- ・目地シーリングの点検の追加、金属部シーリングの打替え
- ・防水トップコートの仕様見直し
- ・オートドア、自然排煙設備の部品交換の追加 等

○設備工事内容の変更

- ・盤類（電気設備）、空調設備、配線・配管、アラーム弁の点検の追加
- ・中央監視設備、空調設備、受水槽設備、照明設備、防災設備の部品交換の追加 等